令和５年度第１回学校評価アンケート（１０月実施分）まとめ

学校評価アンケートへのご協力をいただきましてありがとうございました。結果について掲載させていただきます。

	評価内容	保護者	児童	教職員
１	お子様は、楽しく学校に登校している。	９６	９５	１００
２	お子様は、進んであいさつをしている。	８１	９１	１００
３	お子様は、体を動かして遊んだり、運動をしたりしている。	８６	８０	１００
４	お子様は、友だちと仲良く過ごしている。	９７	９６	１００
５	お子様は、授業が楽しくわかりやすいと感じている。	９０	９０	１００
６	お子様は、基礎学力が身に付いている。	８３	８５	９３
７	お子様は、学校行事を楽しみにしている。	９７	９８	１００
８	お子様は、気づき考え行動している場面が増えてきた。	９１	９１	１００
９	学校は、児童や親が悩みの相談ができる体制をとっている。	９４	７７	１００
１０	学校は、いじめのない学校づくりに努めている。	９３	９３	１００
１１	学校は、児童の健康や安全を守るよう、努めている。	９６	９１	１００
１２	学校は、授業や行事等の参観の機会を作っている。	９８		１００
１３	学校からは、必要な教育情報が「ホームページ」「マチコミメール」「学校だより」「学年だより」等で提供されている。	９９		１００
１４	学校は、合理的配慮等、必要な支援を行っている。 （合理的配慮：児童の特性や困りごとに合わせておこなわれる配慮）	９４		１００

※数字はＡそう思う、Ｂおおむねそう思うの肯定的な意見の割合です。

※評価内容は保護者用を掲載しておりますが、児童用、教職員用ともに、表現を変えて、評価する内容が同様になるようにしてあります。

※全回答を平均すると、「Ａそう思う」「Ｂおおむねそう思う」の肯定的な回答の割合は、児童、保護者共に 90％以上となり概ね良好でした。しかしいくつかの項目で、保護者と児童の評価に差が見られました。

【考察】

質問２「挨拶」については、子どもたちは概ねきちんと取り組んでいると思っているのですが、保護者はもっと取り組んでほしいと感じているようです。学校でも挨拶の大切さを繰り返し指導していきます。保護者からも、登校時に進んで挨拶をする等、より良い習慣づくりにご協力をお願いします。質問３「健康・体力増進」では、子どもたちは、もっと体を動かしたいと思っているようです。感染症の心配は少なくなってきたものの、記録的な猛暑のため、外遊びや運動の制限があったこの夏が影響していると考えます。ようやく過ごしやすい季節となってきましたので、体育や休み時間、11月のジョギングタイム等、楽しく体を動かす時間を設定し、体力増進に努めていきたいと思います。質問９「教育相談」では、子どもたちはもっと先生方と話がしたいと考えています。担任や相談担当だけでなく、誰にでも相談しやすい雰囲気と多くの相談機会を設けることで、窓口を広げていきたいと思います。引き続き教職員が子どもたちの変化に気付き、丁寧な声掛けを大切にしていきます。

令和５年度第１回学校評価（１０月実施分）自由記述

・保護者参観の行事の連絡は、1ヶ月以上前に連絡してもらいたい。
→1カ月を目安に連絡するように努めておりますが、より早く連絡できるようにしていきたいと思います。
・今年の市文化祭小学校体育大会の日が全校お弁当になったのはなぜか？
→年度当初に配付した年間行事計画で、弁当持ちの記載をしましたが、分かりづらく申し訳ありませんでした。原材料価格等を踏まえた年間食数の見直しのため、例年選手だけ弁当の日としていましたが、全校弁当にして、食数の調整をさせていただきました。
・いじめやからかいは、絶対にいけないのだという教育を徹底してほしい。
→全職員がいじめを許さない、見逃さないという強い決意を持って取り組んでいます。早期発見・早期解決を心がけるとともに、引き続きあらゆる機会を通じてお子さまたちの心を育て、いじめは絶対にいけないという教育を推進していきます。
・お手伝いボランティアなど、保護者が関われる機会を増やしてもいい時期だと思う。
→4年ぶりの全校運動会やプール、宿泊学習など、学校の行事も平時に戻ってまいりました。家庭教育学級の活動も再開します。必要に応じてＰＴＡ活動等、協力をお願いしますので、その時はよろしくお願いします。
・登校について、必要に応じて個別対応をしてもらいたい。
→安全安心な登下校のため、安全面で不安なことがあればご相談ください。安全の見守りをする大人の数が多いほど、安全安心につながりますので、見守り活動への積極的なご参加をお願いします。
・より良い学習環境への改善をお願いしたい。
→昨年度はグラウンド全面改修、今年度はプレハブ校舎の大規模改修工事を行います。次は全トイレの洋式化を実現したいと考えております。今後も引き続き市役所と連携しながら、より良い学習環境を整えられるように努めてまいります。
・水着や水泳帽子の指定を検討して欲しい。また、プール指導を充実させてほしい。
→保護者の負担軽減や着衣の有効活用を考えて検討してまいります。今年度は体育専科の講師が県から派遣されており、プール指導の際は専門性の高い指導を受けることができました。
・特別支援教育の推進をお願いしたい。
→個々の実態を踏まえ、特別な教育的ニーズに応じたきめ細やかな支援ができるよう努めてまいります。
・充電や家庭学習でタブレットを使用する必要がある時以外は持ち帰りを無くして欲しい。
→各学年のタブレット活用状況に合わせ、適切な持ち帰りの指示が出せるようにしていきます。
・悪天候時の対応をもう少し早めにして頂きたい。
→9月の大雨では、警報が発令されたこともあり、急な対応となってしまいました。お子さんの安全を第一に考えながら、より迅速に適切な判断ができるよう努めていきます。
・悪天候時はタブレットを活用したオンライン学習を推進するべきだと思う。
→地震や大雨等、タブレットの有効活用を進めていくことは大切であると考えます。緊急時も考え、タブレットの持ち帰りを含めた対応にもご理解とご協力をお願いします。
・マスクの自由化についてだが、お願いをして児童につけさせた以上、自由ではなくきちんと外すように指導してもらいたい。
→マスクを外すことについては、各家庭によって考えも違いますので、保護者の方やお子さまに寄り添いながら対応しています。ただし、運動するときや暑い日は、熱中症の心配がありますので、外すように指導しています。
・ランドセルの中身が、重過ぎるので、中身をどうにかして欲しい。
→できるだけ持ち帰りの負担を軽減していますが、習字道具の持ち帰り等を含め、引き続き負担の少ない持ち帰りを検討していきます。体操袋をランドセルの上から背負えるようにすると、手荷物が減って良いとの声もありました。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。たくさんいただいたご意見の中で、複数ご質問のあったものを中心に、掲載させていただきました。全職員で皆様の声を共有し、改善すべきことは改善していきます。また、関係機関との調整や、時間をかけて検討すべき内容につきましては、より多くの児童にとって良い方向に進むよう、努めてまいります。また、保護者の皆様から多数の温かい言葉をいただきました。学校として大変励みになります。ありがとうございました。